座長および講演者プロフィール

御厨 貴
東京大学
先端理工学研究センター 教授 教育

飯尾 潤
東京大学
先端理工学研究センター 教授 教育

劉部 直
東京大学
先端理工学研究センター 教授 教育

川出 良枝
東京大学
先端理工学研究センター 教授 教育

遠藤 乾
東京大学
先端理工学研究センター 教授 教育

牧原 出
東京大学
先端理工学研究センター 教授 教育

震災後の日本に関する研究会メンバー

伊藤 正水
東京大学 文学部文学研究院先端理工学研究センター　教授
道場 乾
東京大学 文学部文学研究院先端理工学研究センター　教授
川出 良枝
東京大学 文学部文学研究院先端理工学研究センター　教授
村井 信太
東京大学 人文学部人文科学総合研究所　教授
柳川 篤之
東京大学 人文学部日本文化研究センター 兼任教授

篠木 武雄
東京大学 人文学部文学研究院先端理工学研究センター　教授
劉部 直
東京大学 人文学部文学研究院先端理工学研究センター　教授
梅田 一郎
東京大学 人文学部文学研究院先端理工学研究センター　教授
村井 信太
東京大学 人文学部人文科学総合研究所　教授
大竹 亮太
東京大学 人文学部人文科学総合研究所　教授

五野井 俊夫
日本原子力研究開発機構 先端理工学研究センター　研究員
佐藤 保
日本原子力研究開発機構 先端理工学研究センター　研究員
常日 卓生
日本原子力研究開発機構 先端理工学研究センター　研究員
武藤 秀太郎
日本原子力研究開発機構 先端理工学研究センター　研究員

公開フォーラム

震災後の日本に関する研究会

2014年5月26日
16:00〜19:15 (フォーラム)
29:30〜21:00 (シンポジウム)
国際文化会館
東京都中央区千代田1-5-1大阪ハウス
岩崎小樽記念ホール

協賛　サントリーデュプロ

サントリーデュプロ

サントリーファンデーション

http://www.suntory.co.jp/fndhd/
【災害の日本】15の課題

1. 政策実施能力の確認と向上
期待通りの災害対策の実施が懸念されるが、政府の政策実施の確立と向上のための制度の整備が必要である。特に政策の実施が遅れると、災害の発生を防ぐための対策が不十分である。政府は、政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

2. 依存度からの脱却と政策の実施
政策は、災害にかかわらず、対策を迅速に実施することが求められている。政府は、政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

3. 防災・減災に関する研修シナリオ
米国火災対策で実施されており、その災害対策の効果を確認した結果、政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

4. 良政・災害の準備と実施
地域の防災対策を強化することを目的としており、その災害対策の効果を確認した結果、政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

5. グローバル化と技術革新
政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

6. 災害と社会の持続可能な発展
一般のグローバル化対策は、地域の持続可能発展を図ることが求められている。政府は、政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

7. 海洋・国際
政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

8. 災害に対する対策
政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

9. 構造・行政
政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

10. 今後課題
政策の迅速な実施を確認し、必要な支援を行うことが求められている。

【震災後の日本に関する研究会】

サマリーブラッシュで震災に関する研究会として、2011年3月11日に発足した東京大学大震災対策研究会を発表しました。2011年3月11日に震災後の防災に関する研究会（サマリーブラッシュ）を発足させました。この研究会は、東日本大震災に伴い、日本の社会が急速に変化し、震災後の防災に関する研究を目的に設立されたもので、これからの日本の防災を考えるためのものであった。

研究会の目的は、震災後の防災に関する研究を目的に設立されたもので、これからの日本の防災を考えるためのものであった。2013年3月に研究会が解散した。